
2007年度夏学期 第2回 物性セミナー

Unconditional Security of Quantum Key Distribution

講師 玉木 潔 氏 (NTT 物性科学基礎研究所)
日時 2007年 5月 25日 (金) 午後4時30分～
場所 16号館 827

量子鍵配送プロトコルは、量子力学の原理によりその安全性が保障されている暗号であるので、非常に高い安全性を有している。また、物理、情報理論の両面から見ても興味深いトピックである。本セミナーでは、まずは量子鍵配送プロトコルの紹介を行った後、無条件安全性証明（任意の盗聴に対する安全性証明）の標準的な方法について解説を行う。また、現実の量子暗号システムが抱えている問題についても触れる予定である。

今後の予定

- 6月1日 時弘 哲治 氏 (東大数理)
セルオートマトンと偏微分方程式-超離散化を中心に-
- 6月15日 内海 裕洋 氏 (理研)
「量子ドットにおける完全計数統計」
- 6月22日 山口 明 氏 (東大物性研)
- 6月29日 野村 健太郎 氏 (東北大学・理)
「グラフェンにおける量子ホール効果」

物性セミナーのページ

<http://huku.c.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/FSwiki/wiki.cgi/BusseiSeminar>

物性セミナー世話人：加藤雄介
福島孝治
簀口友紀
堺 和光